

タイヤを正しく使って頂くために必ずお読みください。

タイヤ・チューブ等の選定

- 自動車製作者が指定した標準タイヤまたはオプションタイヤの使用を基本とし、その他のタイヤを選定される時は、タイヤ販売店等にご相談ください。
- 積雪または凍結路では、冬用タイヤを全車輪に装着してください。夏用タイヤは、積雪または凍結路において、冬用タイヤに比べて制動距離が長くなります。また、冬用タイヤは全車輪に装着しないと挙動が安定しません。尚、冬季が過ぎたら一般路(乾燥路・湿潤路)走行に適した夏用タイヤに交換することを推奨します。
- 全車輪とも、同一のサイズ、種類、構造、タイプ※のタイヤを使用してください。なお、自動車製作者が軸別にサイズの異なるタイヤを指定した場合は、その指示に従ってください。
- ※タイプとは、夏用タイヤ、冬用タイヤ等をいう。特に四輪駆動車はご注意ください。
- ▲警告 ●サイズ、種類、構造、タイプの異なるタイヤを同一車輪に使用すると、タイヤ性能が異なるため、事故につながる恐れがありますので混用しないでください。(応急用タイヤは除きます。)
- ▲警告 ●リム・グランプ、穴あけ等の加工をしたタイヤは、損傷したり、事故につながる恐れがありますので、使用しないでください。但し、「REGROOVABLE」表示のあるタイヤで、規定された方法で加工されたものは除く。
- チューブ、フラップは、タイヤサイズと同一サイズ表示のあるもので、バルブは車両およびホイールに適合するものを使用してください。
- 新品のチューブタイプのタイヤには、新品のチューブ、フラップを使用してください。
- 新品のチューブレスタイヤを装着するときは、新品のチューブレス用バルブの使用を推奨します。
- ホイールの選定はタイヤ販売店等に相談しタイヤサイズ及び車両に適合したホイールを使用してください。

適正使用と日常点検

- ▲警告 ●タイヤの空気圧は、走行前の冷えている時に、エアゲージにより定期的(最低1ヶ月に1度)に点検し、自動車製作者の指定空気圧に調整してください。自動車製作者の指定空気圧は、車両の取扱説明書、ドア付近等に表示されています。不明の場合はタイヤ販売店等にご相談ください。特に偏平タイヤの空気圧不足は、見た目にわかりづらい。必ずエアゲージによる点検をしてください。
- ▲危険 ●タイヤに亀裂がないか、または釘、金属片、ガラス等が刺さっていたり、溝に石その他異物を噛み込んでいないか確認してください。異物を発見した時は、タイヤ販売店等にご相談の上、取り除いてください。
- コードに達している外傷・ゴム割れのあるタイヤは使用しないでください。タイヤ損傷発生につながる恐れがあります。修理可能か否かについては、タイヤ販売店等にご相談ください。
- タイヤは自動車の安全にとって重要な役割を担っています。一方、タイヤは様々な材料からできたゴム製品であり、ゴムの特性が経時変化するに伴い、タイヤの特性も変化します。その特性の変化はそれぞれ環境条件・保管条件及び使用方法(荷重、速度、空気圧)などに左右されますので、点検が必要です。従って、お客様による日常点検に加え、使用開始後5年以上経過したタイヤについては、継続使用に適しているかどうか、すみやかにタイヤ販売店等での点検を受けられることをお奨め致します。また同時にスペアタイヤについても点検を受けられることをお奨め致します。また、外観上使用可能のように見えたとしても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年※経過したタイヤ(含むスペアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお奨め致します。なお、車両メーカーがその車の特性からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容についてもご確認ください。

- ※ここに記載した10年という年数は、あくまで目安であって、そのタイヤの実際の使用期限(すなわち、継続使用に適していないこと、または安全上の問題があるかもしれないことを示す時期)を示すものではありません。従って、環境条件・保管条件および使用方法によって、この年数を経過したタイヤであっても、継続使用に適している場合もあれば、この年数を経過していないタイヤであっても継続使用に適していない場合もあります。10年を経過していないタイヤであっても、上記の環境条件等によっては交換する必要のある場合があることにご注意ください。また、この10年という年数およびタイヤ販売店等による点検のお奨め時期である使用開始後5年という年数は、いずれも各タイヤメーカー・販売会社・販売店による品質保証期間・期限を示すものでもありません。

- ▲警告 ●タイヤ損傷につながる恐れがありますので、車両に指定された積載量、定員を超えて使用しないでください。
- スペアタイヤの空気圧は、定期的(最低1ヶ月に1度)に点検し、自動車製作者が指定した値に調整しておいてください。
- タイヤの位置交換は、車両の使用条件に合わせて、スペアタイヤも含め適正な方法で定期的に行ってください。(但し、Tタイプ応急用タイヤは除く。)
- タイヤサイド部に回転方向または取り付け方法等の指定があるタイヤは、その指定の通りに正しく装着してください。
- 安全走行を確保するためタイヤ点検時に合わせて、リムバルブも劣化・亀裂がないことを点検してください。リムバルブに劣化・亀裂がある場合はタイヤ販売店等にご相談ください。また、バルブキャップがついているかどうかも確認してください。
- ホイールには、亀裂、変形等の損傷や著しい腐食がないことを確認してください。
- 瞬間バンク修理またはタイヤつや出し剤等で、タイヤに劣

- 化等有害な影響を及ぼすものは使用しないでください。
- 応急用タイヤ、パンク応急修理用具で修理したタイヤ及びランフラットタイヤのパンク時の使用に関しては、自動車製作者の指定に従ってください。

運転時の遵守事項

- ▲警告 ●タイヤを傷つける恐れがありますので、道路の縁石等にタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物乗り直しなどは避けてください。
- ▲警告 ●急発進、急加速、急旋回および急停止は危険ですので避けてください。特に、湿潤路、積雪路および凍結路は滑りやすく、事故につながる恐れがあるため、急カーブでは減速するなど、道路状況に応じた適切な運転をしてください。
- 走行中は、常に走行速度に応じた車間距離を確保してください。特に湿潤路、積雪路および凍結路走行時は充分な車間距離を確保してください。
- ▲警告 ●走行中に車両が操縦不安定になったり、異常な音および振動を感じたときは、すみやかに安全な場所に停車して、車両およびタイヤを点検してください。タイヤに変形等異常がないか確認してください。また、外観上、異常がなくとも、できる限り低速で移動し、タイヤ販売店等へ点検を依頼してください。
- タイヤのタイプやサイズを変更した場合は、タイヤの運動特性が変化するので、慣れるまでは走行速度等に注意して運転してください。
- タイヤの制動性能は、車両の走行速度、路面状況、タイヤ溝の摩耗量およびタイプ(夏用タイヤ、冬用タイヤ等)により異なります。冬用タイヤは積雪路および凍結路面性能を重視しています。特に乾燥路および湿潤路で使用する場合は、実際の交差(速度)規制に従い、走行速度に注意し、急発進、急制動、急旋回を避け、安全運転に心がけてください。

摩耗限度

- ▲警告 ●タイヤの溝深さの使用限度は、スリップサインが露出する残り溝1.6mmです。それ以前に新品タイヤとお取替ください。
- ▲警告 ●積雪および凍結路走行の場合は、冬用タイヤの残り溝が新品時の50%以上あることをご確認ください。使用限度は、セーフティインジケータで数字の4と雪マークが残っているかで判断してください。残りの溝深さが新品の50%未満のタイヤは、冬用タイヤとしては使用できません。夏用タイヤとして継続使用する場合はタイヤの溝深さの使用限度はスリップサインが露出する残り溝1.6mmです。すり減ったタイヤは運動性能が低下したり、濡れた路面でスリップしやすくなるなど危険です。それ以前に新品タイヤとお取り換えてください。

タイヤチェーン使用時の注意事項

- タイヤチェーンは、タイヤサイズに適合するサイズのものを駆動輪または、自動車製作者が指定する位置のタイヤに装着してください。
- タイヤにチェーンを装着して積雪又は凍結していない道路を走行すると、タイヤ、タイヤチェーンおよび車両を損傷したり、スリップする恐れがありますので、避けてください。
- タイヤチェーンを装着した場合は、次表の速度で走行してください。

道路	走行速度(km/h)	
	金属製	非金属製
積雪路及び凍結路	30以下	50以下

リム組時の注意事項

- ▲警告 ●エアコンプレッサーの調節弁は、タイヤ破裂の危険があるので、タイヤの使用空気圧に応じ、次表により正しく調整してください。

エアコンプレッサー調節弁の最高調整空気圧

タイヤの仕様空気圧区分 kPa(kgf/cm ²)	調整弁の最高調整空気圧 kPa(kgf/cm ²)
400(4.0)まで	500(5.0)
400(4.0)超~600(6.0)まで	700(7.0)
600(6.0)超~1,000(10.0)未満	1,000(10.0)

- ▲危険 ●破裂の危険を避けるため、タイヤを安全圏の中に入れる等、安全措置を講じた上、空気を充填してください。
- ▲危険 ●空気充填時または充填後タイヤサイドウォール部からの異音が聞こえた時、ただちに作業を中止し、避難すること。
- ▲警告 ●自動車用タイヤの組み立て時のビードシーティング圧は、300kPa(3.0kgf/cm²)とし、これを越える圧は注入しないでください。ビードシーティングとは、タイヤ組み立て時に、タイヤの両側のビードがリムのビードシート部に周均等にのった状態(ハンブ付リムは、ビードがハンブを越えた状態)をいいます。Tタイプ・折りたたみ式応急用タイヤ、ランフラットタイヤ、その他製造業者の指定がある場合は、それに従ってください。
- ビードシーティング圧以外の空気圧を注入し、タイヤの両側のビードがリムのシート部に周均等にのっていることを確認した後、使用空気圧に充填または調整してください。(均等にのっていない場合は一旦空気を抜き、ビード及びリムに潤滑剤を再度塗布する)
- ▲警告 ●空気を充填後、バルブキャップを取り付ける前に、バルブコアからの空気漏れ、リム部やバルブまわりの空気漏れがないことを確認した後、必ずバルブキャップを装着し、しっかりと締め付けてください。

タイヤの保管

- タイヤ、チューブは、直射日光、雨及び水、油類、ストーブの熱源及び電気火花の出る装置に近い場所等を避けて保管してください。

- タイヤ、ホイールセットでの保管の場合は、接地部の変形を抑えるため、なるべく横置きに保管してください。また、空気圧を使用時の50%程度に落とし、ホイールバルブにはバルブキャップを取り付けて保管してください。

一般知識

- 使用済みタイヤは不法投棄せず、専門業者に依頼するなど必ず適切な方法で処分してください。なお、使用済みタイヤを処理するには費用がかかります。
- タイヤには製造番号が刻印されています。2000年以降の製造番号では、下4桁(例1211)の数字で製造年週を示しています。最初の数字12は週(12週目)を、最後の数字11は年(2011年)を示します。1999年以前の製造番号では、下3桁(例159)の数字で製造年週を示しています。最初の数字15は週(15週目)を、最後の数字9は年(1999年)を示します。
- タイヤ寸法はJISまたはJATMA、ETRTO、TRA規格空気圧を充填時の数値です。
- タイヤサイズによって掲載のタイヤ写真とパターン、サイドデザインが若干異なる場合があります。
- 当カタログに記載されている6桁コード、構造、仕様等は予告なく変更する場合がありますのでタイヤ販売店に、適宜お問い合わせの上、ご確認ください。
- 弊社カタログ、ウェブサイト掲載タイヤおよび新車装着タイヤ、ならびに弊社にて輸入された製品以外の製品の設計・製造・指示警告に関する苦情や補償の請求については弊社では対処しかねます。
- カタログ記載内容は、2019年3月1日現在のものです。

タイヤサイズ表示の見方



(扁平率について)
扁平率とは、タイヤの断面幅(S)に対する断面高さ(H)の比率を示す数値です。
$$\text{扁平率}(\%) = \frac{H}{S} \times 100$$

※当カタログのタイヤ幅とは、断面幅を表します。断面幅とはタイヤの総幅から、タイヤ側面の模様・文字等を除いた幅です。

速度記号について

速度記号は、既定の条件下でそのタイヤが走行できる速度(最高速度=能力)を示す記号です。

速度記号	T	H	V	W	Y
最高速度(km/h)	190	210	240	270	300

ロードインデックス(LI)について

ロードインデックスは、既定の条件下においてそのタイヤの最大負荷能力を示す数値です。

LI	負荷能力(kg)	LI	負荷能力(kg)	LI	負荷能力(kg)
70	335	87	545	104	900
71	345	88	560	105	925
72	355	89	580	106	950
73	365	90	600	107	975
74	375	91	615	108	1000
75	387	92	630	109	1030
76	400	93	650	110	1060
77	412	94	670	111	1090
78	425	95	690	112	1120
79	437	96	710	113	1150
80	450	97	730	114	1180
81	462	98	750	115	1215
82	475	99	775	116	1250
83	487	100	800	117	1285
84	500	101	825	118	1320
85	515	102	850	119	1360
86	530	103	875	120	1400

EXTRA LOAD/REINFORCED規格について

空気圧及び負荷能力をスタンダード規格の同一タイヤサイズよりも高く設定したタイヤ規格のことです。この規格のタイヤサイズはスタンダード規格の同一サイズに比べ、ロードインデックスが高くなります。なお、同一ロードインデックスの場合でも、その負荷能力を維持するためにはスタンダードロードに比べ高い空気圧が必要となります。



妥協なき「安全性」の追求。
北欧フィンランドが生んだプレミアムサマータイヤ



このカタログに掲載されているタイヤの寸法(外径、総幅)は、ETRTOの規格値です。 ※ETRTOはThe European Tyre and Rim Technical Organisationの略称です。
●タイヤサイズによって掲載されているタイヤの写真とパターンが若干異なる場合があります。●写真掲載されているアルミホイールは扱っていないものもあります。●仕様は予告なく変更する場合があります。
●廃タイヤを処理するには費用がかかります。●タイヤの不具合についての苦情や検査のお申し出は、ご購入された販売店にお申し付けください。阿部商会では、製造後に加工が施されたタイヤ(リム修理を含む)や、一般公道における通常の想定範囲を超える特殊な環境下(サーキット走行を含む)での走行によって生じた不具合については保証の対象外となります。当カタログに掲載のタイヤ、国産車及び正規輸入車に新車装着されたタイヤ、弊社にて輸入販売されたタイヤ以外のPL苦情は補償いたしません。

阿部商会 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3 <http://abeshokai.jp> ユーザー様専用ダイヤル **0800-100-4182**
商品に関するお問い合わせは担当営業所まで ●札幌 011-805-3555 ●仙台 022-288-3915 ●関東 03-3233-2222 ●関東部品 048-614-4445 ●多摩 042-311-0031
●CVパーツ課 03-6861-5777 ●名古屋 0568-76-8551 ●大阪 072-986-9700 ●広島 082-568-2510 ●福岡 092-432-9940



元F1チャンピオン

ミカ・ハッキネンも開発、テストに参加。
ハンドリング性能と安全性を高く評価!

卓越した安全性能を発揮する NOKIAN HAKKAシリーズ



HAKKA[®] BLACK 2 SUV
ハッカ ブラック ツー エスユービー

高性能大型SUV対応

HAKKA[®] BLUE 2 SUV
ハッカ ブルー ツー エスユービー

ウエット性能、快適性に
すぐれるSUVタイヤ

HAKKA[®] GREEN 2
ハッカ グリーン ツー

安全性、快適性に加え
低燃費も実現

HAKKA[®] BLUE 2
ハッカ ブルー ツー

ウエット性能を重視した
高性能タイヤ

徹底して「安全性」を追求するノキアン・サマータイヤシリーズ

ウインタータイヤの生みの親として知られ、ウインタータイヤで抜群の「安全性」を提供してきたノキアンタイヤ。サマータイヤもそのコンセプトは変わりません。大きな安全マージンを備え、安心して使えるタイヤを目指し、ノキアン・サマータイヤには次のような先進テクノロジーが採用されています。

タイヤの交換時期を示す 残溝インジケーター

ノキアンタイヤの残溝インジケーターは1mm単位で正確に残溝の深さを知らせるシステム。4mm以下になると水適マークが消えて危険を知らせてくれます。



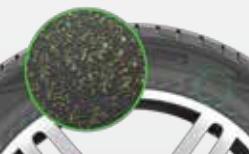
タイヤの情報を記録する インフォメーションエリア

不適正な空気圧は偏摩耗や発熱の原因となります。ノキアンタイヤはサイドウォールのインフォメーションエリアに空気圧や締めつけトルク、ローテーション位置などを記録することができます。



アラミド・サイドウォール・テクノロジー (SUV)

ノキアンSUVタイヤは傷つきやすいサイドウォールに高強度のアラミドを使用し、外部からの衝撃に対する耐久性を確保しています。パンクを防ぎ安全に走行することができます。



徹底した耐アクアブレーニング性能

ノキアンタイヤは溝に磨きを入れて撥水性を確保、水をよくなるポリッシュドグループや、航空工学に基づいたコアンダ効果を取り入れたトレッドデザインを採用し、徹底した耐アクアブレーニング性能を確保しています。



元F1チャンピオン

ミカ・ハッキネン
も推奨

「ノキアンサマータイヤはステアリング応答性がよく、路面状況が分かりやすく、クルマの動きが予測しやすい。自信をもって運転できるタイヤはドライバーに安全性も与えてくれる。高品質でハイパフォーマンスなタイヤを求めている日本のドライバーにも自信をもってお勧めします。」



世界初のウインタータイヤを開発したノキアン。

通信事業大手で知られるノキア社を含むノキアコーポレーションのゴム製品部門としてスタートしたノキアンタイヤ。同社は高性能タイヤ、とりわけスカンジナビアのきびしい冬季を安全に走るためのウインタータイヤの開発にいち早く取り組んできました。世界初となるウインタータイヤを1934(昭和9)年に完成させ、2年後の1936年から乗用車用冬タイヤ、ハッカベリッタシリーズの生産をスタート。冬タイヤの生産において80年以上の歴史を誇ります。以後、ノキアンタイヤは低転がり抵抗、省エネなど時代をリードするスタッドレスタイヤの開発に取り組んでいます。



ノキアンの高い技術力を 証明する数々の世界記録



※BMW i3用の155/70R19はウインタータイヤで世界初の転がり抵抗A(日本のラウエリングでAAA)を獲得しました。

ノキアン・スタッドレスタイヤ品質の証明。 ヨーロッパ車メーカーの承認、推奨を獲得

ノキアン・スタッドレスタイヤは、その高品質と信頼性の高さによって、ヨーロッパのさまざまな自動車メーカーから承認、推奨を受けています。輸入車の走りのよさを冬にも体感していただけるスタッドレスタイヤです。

● BMW	承認 X1, X2 推奨 1/2/3/4/5/7シリーズ, X1/X3/X4/X5/X6, i3
● MERCEDES-BENZ	推奨 全モデルに推奨
● MINI	承認 クラブマン (F54) 推奨 クロスオーバー、クラブマン、ミニ
● PORSCHE	推奨 マカン
● JAGUAR	推奨 XE, Fペース
● VOLVO	推奨 V40, V60, V90, XC40, XC60, XC90

最新設備のフィンランド、ロシア工場生産

ノキアンタイヤの生産はフィンランドの本社工場、最新設備の整ったロシア工場で行なわれています。ロシア工場には最新オートメーション・タイヤ・ビルディングマシンも設置され、タイヤの組立が全自動化されています。



過酷なテストで生み出される ノキアン・テクノロジー

ノキアンタイヤの開発は自社のテストコースをはじめ、バーベンプルクなどの外部テストコースで行なわれています。2020年にはサマータイヤ専用の開発拠点としてスペイン・テクノロジーセンターがオープンする予定です。

HAKKA[®] GREEN 2

ハッカ グリーン ツー

安全性、快適性、
環境性能にこだわった
新世代デイリータイヤ。

- ▶ 卓越した排水性能を発揮する先進テクノロジーを搭載
- ▶ すぐれた低転がり抵抗によるエコ性能
- ▶ 路面からの衝撃を緩和するサイレント・サイドウォールを採用
- ▶ 14、15インチを中心にラインナップ



リム径 **14 15 16**

偏平率 **70 65 60 55**

ターゲット **クルマ**

- ▶ コンパクトカー
- ▶ ミニバン

ドライバー

- ▶ 通勤や買い物など日常使いのドライバー
- ▶ 雨でも安心なタイヤを求めるドライバー
- ▶ エコ性能とウエットを求めるドライバー

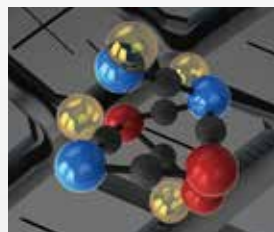
2本のワイヤーを編み込み 強度を確保

ハッカシリーズのワイヤーは2本の長繊維を編み込むことで通常より15%強度を増しています。それにより俊敏なハンドリングを実現しています。



ハッカグリーン ハイブリッドコンパウンド

シリカ粒子を配合することにより、路面、気温に合わせてウエットグリップ性能を向上させ、バイン油、菜種油を加えたことにより転がり抵抗が軽減され燃費が向上しています。



偏平率	タイヤサイズ	ウレシ性能	省エネ性能	総幅 (mm)	外径 (mm)	許容リム	標準リム
14インチ							
	165/70 R 14 81T	C	B	170	588	4~5.5	5
70	175/70 R 14 88T XL	B	B	177	602	4.5~6	5
	185/70 R 14 88T	C	B	189	616	4.5~6.0	5.5
65	155/65 R 14 75T	C	B	157	558	4.5~5.5	4.5
	175/65 R 14 86T XL	B	B	177	584	5~6	5
15インチ							
	175/65 R 15 84H	C	B	177	609	5~6	5
65	185/65 R 15 92H XL	B	A	189	621	5~6.5	5.5
	185/65 R 15 92H XL AA	A	A	189	621	5~6.5	5.5
	195/65 R 15 95H XL AA	A	A	201	635	5.5~7	6
60	185/60 R 15 88H XL AA	A	A	189	603	5~6.5	5.5
16インチ							
60	205/60 R 16 96V XL	B	B	209	652	5.5~7.5	6
	205/55 R 16 94H XL	B	A	214	632	5.5~7.5	6.5
55	205/55 R 16 94W XL AA	A	A	214	632	5.5~7.5	6.5

※総幅、外径はETRTO規格によるものです。実寸値と異なる場合があります。
※XLは耐荷重性能強化タイプです。
※ウエット性能、省エネ性能はヨーロッパラベリング

GREEN 2 AA

日本では低燃費性能はAAA~Cまでランクされますが、ヨーロッパではA~Fに分けられています。また、日本でのウエット性能aはヨーロッパでAに該当します。GREEN 2 AAはヨーロッパラベリングでそれぞれ最高ランクに位置づけられています。

転がり抵抗、ウェット性能を示す日欧ラベリングの違い

●燃費性能ラベリング

転がり抵抗値	ヨーロッパ	日本
RRC < 6.5	A	AAA
6.6 < RRC < 7.7	B	AA
7.8 < RRC < 9.0	C	A
9.1 < RRC < 10.5	E	B
10.6 < RRC < 12.0	F	C

●ウエット性能ラベリング

ウェットグリップ	ヨーロッパ	日本
1.55 < G	A	a
1.40 < G < 1.54	B	b
1.25 < G < 1.39	C	c
1.10 < G < 1.24	E	d
G < 1.09	F	

HAKKA[®] BLUE 2

ハッカ ブルー ツー

卓越した排水性能と
ウエットグリップにより
高い安全性を確保。

- ▶ 日常の安全性能を確保する卓越したウエット性能。
- ▶ ヘビーレインコンディションで80km/h走行を許容
- ▶ エコ性能、乗り心地乗り心地よさも確保
- ▶ 15~17インチサイズをラインナップ



リム径 **15 16 17**

偏平率 **65 60 45**

ターゲット **クルマ**

- ▶ ミニバン
- ▶ セダン

ドライバー

- ▶ 通勤や買い物など日常性能を重視するドライバー
- ▶ 低騒音、コンフォート性を犠牲にしないドライバー
- ▶ エコ性能とウエット性能の両立を求めるドライバー

ウエット路面に完全対応

ブロックインガイドを設け高速域でも確実な排水性能を発揮するインナーセクション。

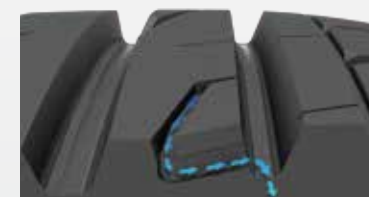
太い4本のセンタリブがアクアブレーニング現象を防止し、すみやかにミゾの水を排出します。

ドライ路面におけるコーナリンググリップを確保するアウトブロック。正確なハンドリングを実現します。



すぐれたウェット性能を発揮

ノキアン独自のドライタッチ2サイドはトレッド表面の水を素早く隣接する溝に流し耐アクアブレーニング性能を向上させています。



低ノイズと乗り心地を両立

トレッドから車内へ伝わるノイズを軽減するサイレント・サイドウォール、風切り音を抑えるディンプルを配したサイレント・グループの相乗効果で高い静粛性を実現しています。



偏平率	タイヤサイズ	ウレシ性能	省エネ性能	総幅 (mm)	外径 (mm)	許容リム	標準リム
15インチ							
65	195/65 R 15 95V XL	B	A	201	635	5.5~7	6
16インチ							
60	205/60 R 16 92V Flat Run	C	A	209	652	5.5~7.5	6
	215/60 R 16 99V XL	B	A	221	664	6~7.5	6.5
17インチ							
45	215/45 R 17 91W XL	B	A	213	626	7~8	7
	225/45 R 17 94V XL	C	A	225	634	7~8.5	7.5

※総幅、外径はETRTO規格によるものです。実寸値と異なる場合があります。
※XLは耐荷重性能強化タイプです。
※ウエット性能、省エネ性能はヨーロッパラベリング

排水スピードを早めるコアンダ効果

ブロックインナー部のコアンダによって水流を早め、グループからの水を迅速に排出します。航空機にも使われる先進技術です。



パターンノイズを抑えるサイレントグループ

縦リブのサイド部にディンプル状の凹みを設けてタイヤ回転時の空気抵抗を抑え、パターンノイズの発生を抑えます。



HAKKA[®] BLACK 2 SUV

ハッカ ブラック ツー エスユーブイ

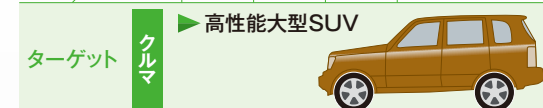
高性能SUV向けにチューニングされた
ハイパフォーマンスSUVタイヤ。
安全性、ハンドリングに加え
快適性も重視

- ▶ 高速安定性、ウェット性能を高次元バランス
- ▶ 幅広い天候対応性をもつSUV専用コンパウンド
- ▶ アラミド・サイドウォールを採用しタイヤ堅牢性を向上
- ▶ 18~21インチのワイドラインナップ



リム径 ▶ 18 19 20 21

偏平率 ▶ 55 45 40 35



- ドライバー ▶
- ▶ SUVに一般のコンフォート性能を求めるドライバー
 - ▶ 高速安定性、ドライグリップを求めるドライバー
 - ▶ ドライ性能とウェット性能の両立を求めるドライバー

パンクを防止するアラミドサイドウォール

BLACK2 SUVのサイドウォール・コンパウンドはアラミドが配合され、卓越した強靭性を発揮します。衝撃に強く耐パンク性にもすぐれています。



トレッド、フルキャップ、
ベースコンパウンドの
3層構造ダイナミック
グリップコンセプト

コンパウンドにマルチレイヤード構造を採用し高いハンドリング性能と耐久性を実現。接地圧の均一化により高いドライ性能と均一な摩耗性を実現しています。

UHPタイヤとして卓越した静粛性を実現

サイレント・グループデザインによる静粛性。新・クリンチコンパウンドによりホイールから伝わるロードノイズを軽減。

高剛性クリンチゴムにより
操縦安定性を向上させ、
ロードノイズを軽減。

ビード部に剛性の高いクリンチゴムを使用し走行時の負荷を抑え、操縦安定性を向上させています。乗り心地の向上にも寄与しています。

パターンノイズを抑えるサイレントグループ

サイド部のディンプル状の凹みがタイヤ回転時の空気抵抗を抑え、パターンノイズの発生を抑えます。

偏平率	タイヤサイズ	ウェット性能	ドライ性能	総幅 (mm)	外径 (mm)	許容リム	標準リム
18インチ							
55	255/55 ZR 18 109Y XL	C	A	265	737	7~9	8
19インチ							
55	235/55 R 19 105W XL	C	A	245	741	6.5~8.5	7.5
	255/55 R 19 111W XL	C	A	265	763	7~9	8
20インチ							
45	265/45 ZR 20 108Y XL	C	A	266	746	8.5~10	9
40	275/40 ZR 20 106Y XL	C	A	278	728	9~11	9.5
21インチ							
40	265/40 ZR 21 105Y XL	C	A	271	745	9~10.5	9.5
	295/40 ZR 21 111Y XL	C	A	301	769	10~11.5	10.5
35	295/35 ZR 21 107Y XL	C	A	301	739	10~11.5	10.5

※総幅、外径はETRTO規格によるものです。実寸値と異なる場合があります。
※XLは耐荷重性能強化タイプです。
※ウェット性能、省エネ性能はヨーロッパラベリング

HAKKA[®] BLUE 2 SUV

ハッカ ブルー ツー エスユーブイ

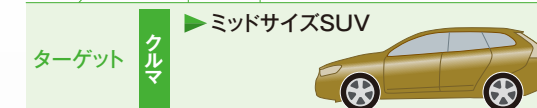
ウェット性能にすぐれ
雨天でも安全を確保するSUVタイヤ。
高い次元の性能バランスを実現する
左右非対称トレッドパターン

- ▶ 小型~ミッドサイズSUVに対応する性能バランス
- ▶ 高速ドライ走行からヘビーウェットまで幅広く対応
- ▶ 水準を越えるコンフォート性と省燃費
- ▶ 17~18インチをラインナップ



リム径 ▶ 17 18

偏平率 ▶ 65 60 55



- ドライバー ▶
- ▶ SUVに低コンフォート性能を求めるドライバー
 - ▶ 高速安定性、ドライグリップを求めるドライバー
 - ▶ ドライ性能とウェット性能の両立を求めるドライバー



ブロックからの
排水を促進する
DRY TOUCH

トレッドからの排水を促進するためハッカブルー2SUVには水路の働きをするサクシオンサイブが刻まれています。

あらゆる天候で
安全性を確保

オールテイレインクローズで柔らかい路面でも大きなグリップ力を発揮。ストーンエジェクターによってグループ内に石が詰まる現象を防止し、アラミドサイドウォールにより衝撃にも耐える強靭性を発揮します。

小石、泥を排出するストーンエジェクター



ハッカブルー2SUVは、溝に詰まった小石や泥などを速やかに排出するためグループの底に突起を設けています。

偏平率	タイヤサイズ	ウェット性能	ドライ性能	総幅 (mm)	外径 (mm)	許容リム	標準リム
17インチ							
65	225/65 R 17 106H XL	C	A	228	724	6~8	6.5
60	215/60 R 17 100H XL	C	A	221	690	6~7.5	6.5
	225/60 R 17 103V XL	C	A	228	702	6~8	6.5
55	235/55 R 17 103V XL	C	A	245	690	6.5~8.5	7.5
18インチ							
55	225/55 R 18 98V	C	A	233	705	6~8	7

※総幅、外径はETRTO規格によるものです。実寸値と異なる場合があります。
※XLは耐荷重性能強化タイプです。
※ウェット性能、省エネ性能はヨーロッパラベリング

パターンノイズを抑えるサイレント・グループ

縦リブのサイド部にディンプル状の凹みを設けてタイヤ回転時の空気抵抗を抑え、不快なパターンノイズの発生を抑えます。



高剛性クリンチゴムにより操縦安定性を向上

ビード部に剛性の高いクリンチゴムを使用し走行時の負荷を抑え、操縦安定性を向上させています。